

いま インプラント治療の過去と現在

～過去に治療を諦めた・失敗してしまった要因が解決できる!～

骨と結合するインプラントの臨床結果が優れていることが世界的に知られるようになったのは、1980年代から約30年。その短いといえる期間の中でインプラント治療をしたくとも諦めざるを得なかった方や、長持ちしなかったなど失敗した経験のある方もいらっしゃるかもしれません。ただ、その後はもちろん技術の進歩しており、より様々な状態でも対応ができるようになったり、安全に治療を受けられるようになっています。そこで今回は過去によくあった【諦めたケース】と【失敗したケース】をピックアップして現在の予防策をご紹介します。

CASE 1

過去に、インプラント治療を諦めたケース

あこの骨が足りないといわれて諦めてしまった。インプラント治療をしたくても、顎の骨が足りなかったり、薄かったりした場合には器具を埋めることが困難なため、そのままではインプラント治療ができません。



現在は、【骨の再生医療】と【小さいインプラント】で解決できます!

山下歯科医院では2つの方法で解決できるようになっています。

- 【骨の再生医療】
骨の再生を促進する治療法があります。方法も何通りかございますが、骨造成のできる医院やドクターは限られていますのでお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。
- 【骨に合った小さいインプラント】
いろいろなメーカーを取り扱っていますので状態に合わせてリスクの少ないものをご提案します。

CASE 2

過去に、インプラント治療を失敗してしまったケース

化膿したり・感染症になるなど長持ちしなかった



現在は、【手術前・手術後の感染予防】で長持ちをさせられます!

歯周病などすでに病気をもっている状態のままでは、感染のリスクが高まる手術はとても危険です。病気をしっかり治療した状態で手術をすることがまず求められます。

また、手術後もメンテナンスをすることで汚れに敏感なインプラントを清潔に保ち、しっかりと定着させることで長持ちさせることができます。手術の現場だけでなく、手術前・後のメンテナンスが非常に大切であるということをよくご理解ください。

医療法人 究修会 理事長

山下 修 先生

- ◆ドイツインプラント学会スペシャリスト (専門医資格)
 - ◆神奈川歯科大学歯周病学教室 非常勤
- 休診日は講演活動に飛び回っており、昨年12月には東京・大阪・福岡の3都市で講演をしました。

院長の研究背景

山下院長は20年程前からおもに中高年の90%がかかっているといわれる口腔感染症(歯周病を含む)において、独自の歯科治療を進めてきました。特に着目し、多くの患者さんを助けているのが「タンパク分解型除菌水」による治療です。麻酔やメスを使わずに、除菌水で歯周病菌などの口腔内細菌を死滅させ、その後は定期的なメンテナンスのみでOK。患者さんのご有用的な負担やストレスも少なくてできます。



協力/山下歯科医院 取材/KW企画045-971-0073

医療法人社団 究修会 山下歯科医院

<http://www.y-dc.net/>

受付 ☎045-973-2892

横浜市青葉区もえぎ野6-3

受付時間	月	火	水	金	土
9:30	○	○	○	○	◎
12:00	○	○	○	○	◎
15:00	○	○	◎	◎	◎
19:00	○	○	◎	◎	◎

◎【水・木】18:30まで
◎【土】9:00~12:00 / 15:00~16:30
【休診日】日・祝



携帯サイト

1F 山下歯科医院
2F 田園都市
オーラルクリニック



東急田園都市線 藤が丘駅より徒歩5分

医療法人社団 究修会 歯周病とインプラント専門

田園都市オーラルクリニック

<http://www.oralclinic.jp>

受付 ☎045-971-0071

横浜市青葉区もえぎ野6-3 2F

【受付時間】月~土 10:00~診察終了まで
【休診日】日・祝(不定休)

完全予約制

ペリオ ※開診時間 16時~ インプラント ※開診時間 16時~ 口腔感染症 ワークショップ

歯周病・インプラント(18歳22万円) 歯科口腔外科 小児歯科 一般歯科総合診療